

# コロナ禍でのお葬式。どのようにしたいですか？

故人を想う気持ちはどんな状況であっても変わらないものですね。とはいえ、コロナ禍でのご葬儀に不安を抱くのは当然のことです。私たちは感染症予防対策を徹底することはもちろん、おひとりおひとりの想いに耳を傾け、従来の葬儀にとらわれないお別れのかたちをご提案します。



せめて実の兄妹の叔父・叔母には直接お別れさせてあげたいわ。  
参列者を呼んだときはどういう対応をしてくれるの？



高齢者が多いし、万一を考えるとやっぱり心配。  
葬儀に呼ばなくてもお別れできる方法はある？

## 葬儀時間をあえて長くし 3密を防ぎます

参列可能な時間を通常より長くすることで参列者を分散。一度に集まるのを防ぎます。会社など式場とは別に拜礼所を設けることも可能です。

## 後日おこなうお別れ葬など 状況にあったスタイルをご提案

ご家族だけの葬儀のあと、後日親戚の皆さんを招いてお別れ葬をするなど、従来の方法にこだわらないお別れの形をご提案します。

## 会食はお弁当やグルメギフトで 安全に故人を偲ぶひとときを

会食はbuffetやオードブルを避け、ご親戚にはお弁当スタイルやお持ち帰りを、ご友人などにはグルメギフトカタログをお渡しすることも可能です。



## 業界初 受付代行サービスで 身内の負担をサポート

不特定多数と接するため感染リスクの高い受付は専門スタッフが代行。会計・リスト作成までおこないます。



## 千葉初 エンバーミングで お体を衛生的に保全

お体を衛生的に保つ技術「エンバーミング」を施すことで、いつでも故人に触れながら安心してお別れできます。



## 千葉初 参列しない場合も 映像で故人を偲べます

QRコードを利用したシステムで、故人の写真や思い出をまとめたメモリアル映像をスマホ等でご覧いただくことができます。参列されないご親戚などにも、ご遺族や故人のメッセージをお届けすることができます。



### ご葬儀を終えたお客様からいただきました

会葬礼状のインタビューを受け、オリジナルも作成して頂き親戚が遠方なので、礼状を見て「涙が出たよ」と多く電話を頂きました。

ご担当していただいた方には、昨今のコロナ下で行う葬儀についていろいろと相談にのっていただき本当に助かりました。

コロナの中で「どうせ」を可るか、家族で「すみか」まよいをしたが、出来てよかったです。

感染防止の基本。全式場で実施中



十分な間隔の席配置



消毒・換気



マスク着用



検温実施

ご葬儀のお問い合わせ ▶ 24時間・年中無休

資料のご請求 ▶ 9:00~17:30

清見台ホール 博愛社 検索

<https://www.kiyomidai-hall.jp/>

本社：千葉県木更津市清見台南4-8-1

博愛社

清見台ホール

0120-21-6500

電話相談  
実施中

ご不安、ご心配なことを  
お聞かせください

万一になってからでは、お別れについてゆっくり考える時間も心のゆとりも持てません。ご家族のために、まずは相談してみませんか？

～ ご相談例 ～

- コロナ禍で葬儀をするのが心配…
- コロナ禍で親戚や知人を葬儀に呼んでもいいの？
- 費用をあまりかけなくてもきちんとお別れできる？
- コロナ禍で皆で会食をするのが不安です。
- お墓や相続手続きなどの相談もできますか？

博愛社 清見台ホールが  
リニューアルします

清見台ホールは、ご家族のお別れの時間をつむぐホールとして新たに生まれ変わります。詳細はHP等で随時お知らせいたします。



<https://www.kiyomidai-hall.jp/>

ご葬儀のお問い合わせ ▶ 24時間・年中無休

資料のご請求 ▶ 9:00～17:30

0120-21-6500

博愛社

清見台ホール

本社：千葉県木更津市清見台南4-8-1

「別れの時間をゆっくりとれず後悔している」という声も聞かれます。最後のお別れに、やり直しはありません。私たちは、ご遺族、参列の皆さまが抱く不安やご要望に真摯に耳を傾け、おひとりおひとりにふさわしいお別れの形をご提案いたします。

100人いたら  
100通りのご葬儀を

新型コロナウイルスをきっかけ

に、お別れのあり方も変わろうと

しています。「多くの人が集まる

と心配」「高齢者の参列は控える

べき…」などさまざまな心配の声

がある一方で、「身内だけの直葬

を選んで本当に良かったのか」

「別れの時間をゆっくりとれず後悔

している」という声も聞かれます。

最後のお別れに、やり直しは

ありません。私たちは、ご遺族、

参列の皆さまが抱く不安やご

要望に真摯に耳を傾け、おひとり

おひとりにふさわしいお別れの形

をご提案いたします。



コロナ禍だからこそ、一緒に考えてみませんか？

最後のお別れに、  
やり直しはありません